



イオン北海道からみなさまへ

地域の暮らしを守る 社会インフラとして

防災 訓練



釧路市津波避難訓練



支援物資受入訓練



バルーンシェルター

総合防災訓練



当社は年に1回、行政や企業、イオングループ各社とともに大規模な地震や津波、台風などを想定した総合防災訓練を実施しています。

当社ではトップバリュをはじめ、ローリングストックに適した商品を取り揃えています。



イオン北海道は地域の皆さまと防災に向けた取り組みを行っています

イオン北海道は、地域の暮らしを守る社会インフラとして、有事に備え、地域の皆さまと防災に関する取り組みを行っています。

一例として、10月15日(金)イオンモール釧路昭和にて、北海道や釧路市などと合同で「釧路市津波避難訓練」を実施しました。訓練では緊急支援活動用の大型テント「バルーンシェルター」の設置や店舗を避難所にした避難訓練などを行い、約90名の地域の皆さまが参加されました。

また、北海道をはじめ、道内45の自治体や民間企業と防災協定を締結しており、災害が発生した場合の協力体制を築いています。

さらに万一の備えとして、日常食を非常食として蓄える食糧備蓄方法「ローリングストック」を提唱しており、イオンのプライベートブランド「トップバリュ」をはじめとしたローリングストックに適した商品を豊富に取り揃えています。

イオン北海道はこれからも社会インフラとしての役割を果たすべく、防災に向けた取り組みを継続してまいります。

SDGsの取り組み



SDGs(持続可能な開発目標)とは、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。この取り組みによりSDGsの目標11、17の達成に貢献します。